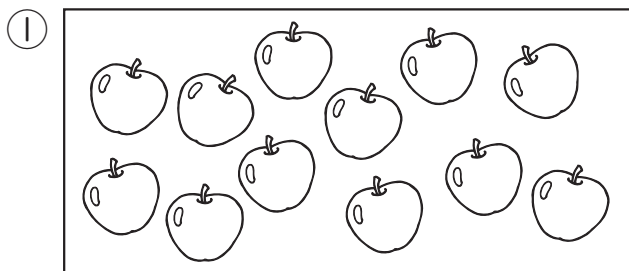
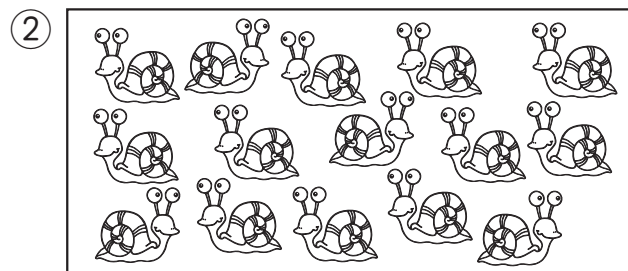
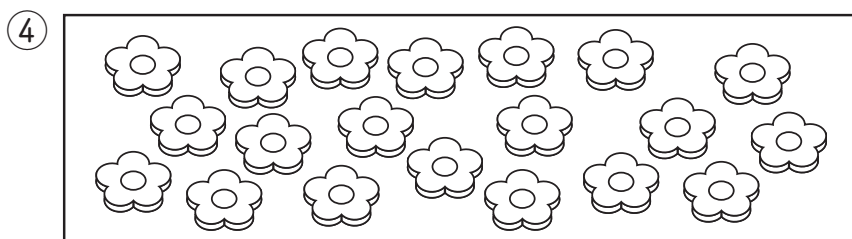


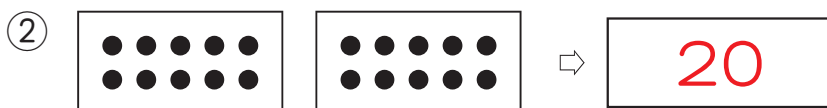
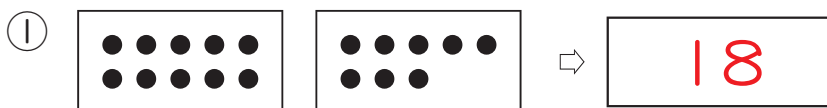
8 10より大きいかず ①

な
ま
え

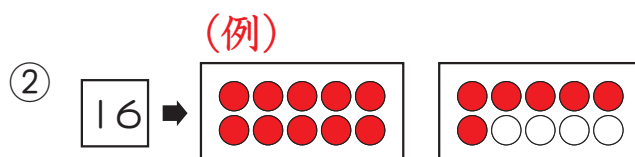
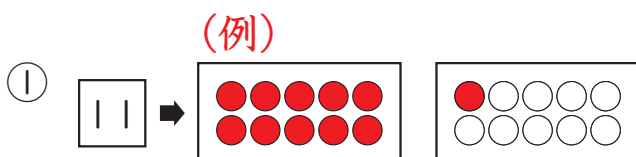
ねらい 20までの数(10~18)の数え方、読み方、表し方を理解する。

① いくつ あるでしょうか。に かずを かきましょう。 こ ひき ほん こ

② かずを かきましょう。



③ おなじ かずだけ いろを ぬりましょう。



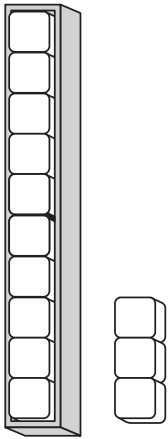
8 10より大きいかず ②

な
ま
え

ねらい 20までの数（18～20）の数え方、読み方、表し方を理解する。

I ^{しかく}□に すうじを かきましょう。

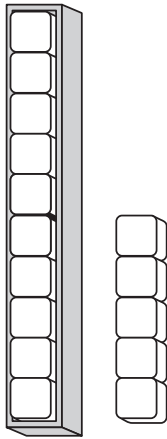
①



10と 3で

13

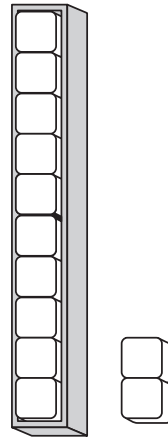
②



10と 5で

15

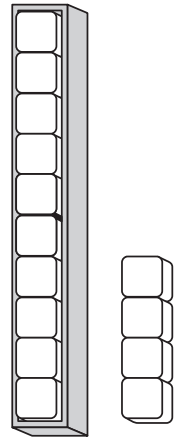
③



10と 2で

12

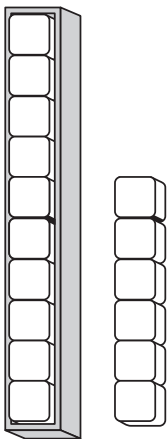
④



10と 4で

14

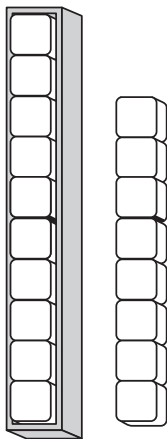
⑤



10と 6で

16

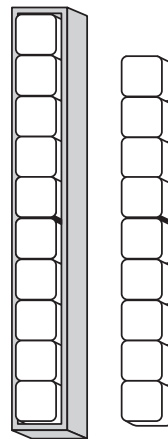
⑥



10と 8で

18

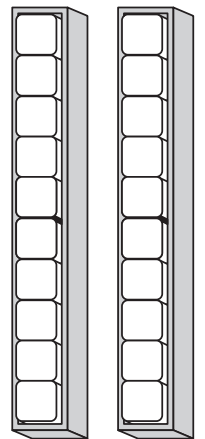
⑦



10と 9で

19

⑧



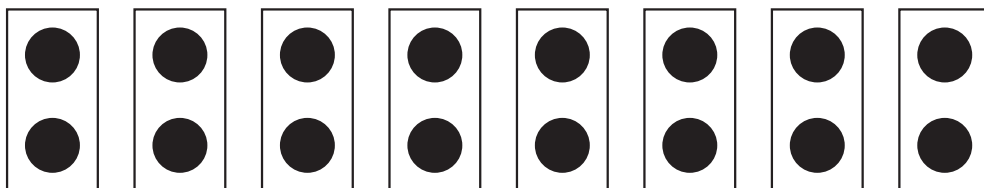
10と 10で

20

ねらい 数のまとまりに着目しながら、20までの数を数えることができる。

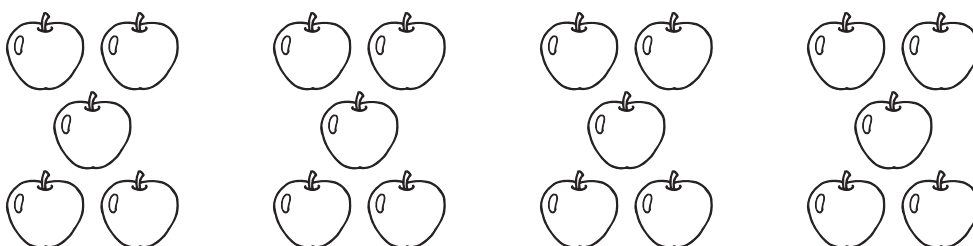
Ⅰ いくつ あるでしょうか。^{しかく}□に かずを かきましょう。

① ●^{まる}は いくつ あるでしょうか。



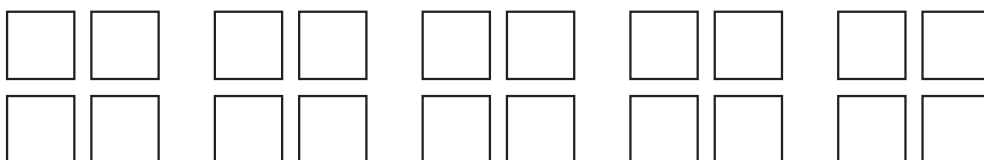
16

② りんごは なんこ あるでしょうか。



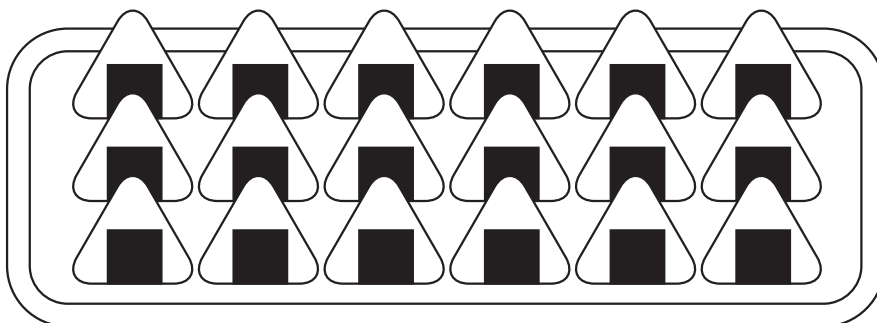
20

③ おりがみは なんまい あるでしょうか。



20

④ おにぎりは なんこ あるでしょうか。



18

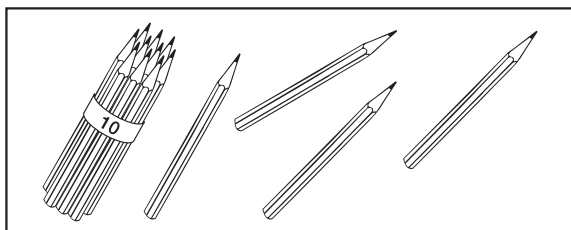
8 10より大きいかず ④

な
ま
え

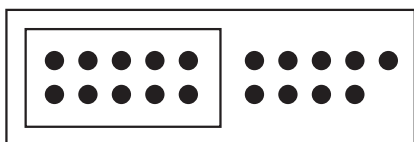
ねらい 20までの数を合成・分解することができる。

① ^{しかく}□に かずを かきましょう。

①

10と 4 で 14

②

10と 9 で 19

③

10と 6で 16

④

10と 4 で 14

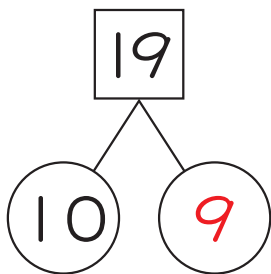
⑤

17は 10と 7

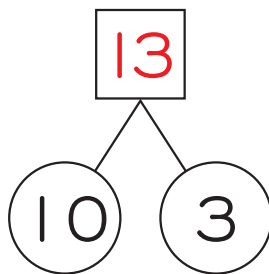
⑥

18 は 10と 8② □や ^{まる}○に あてはまる かずを かきましょう。

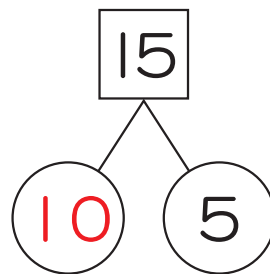
①



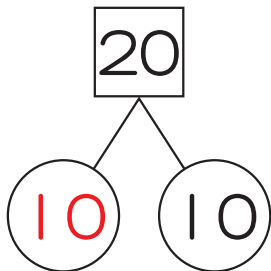
②



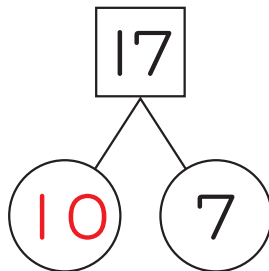
③



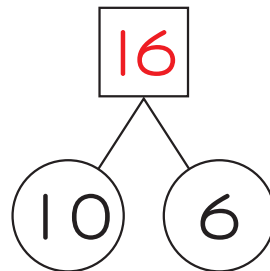
④



⑤



⑥



8 10より大きいかず ⑤

な
ま
え

ねらい 20までの数を数直線の上に表し、数の順序、系列を理解する。

① 下の ^{した}かずの ^{しかく}せんの □ に あてはまる かずを かきましょう。

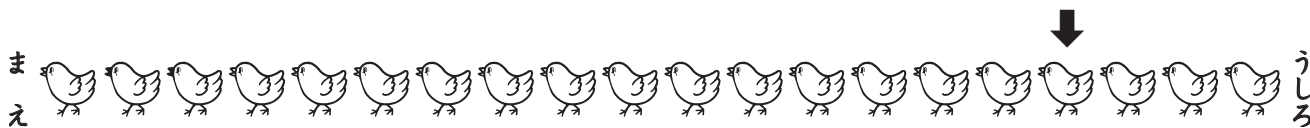
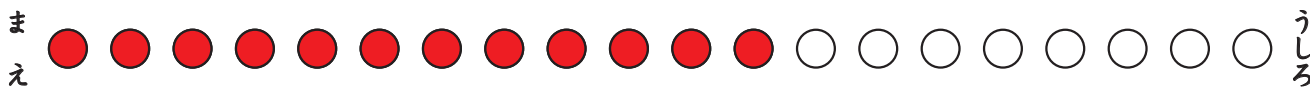
② □ に あてはまる かずを かきましょう。

① 20 — 19 — 18 — 17 — 16 — 15 — 14 — 13

② 13より ^{おお}4大きい かずは 17 です。③ 15より ^{ちい}3小さい かずは 12 です。

③ ↓ は まえから なんばんめでしょうか。

まえから 17 ばんめ

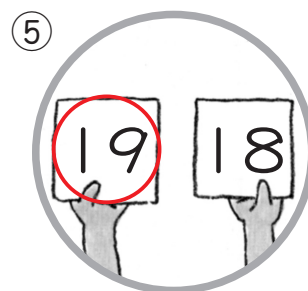
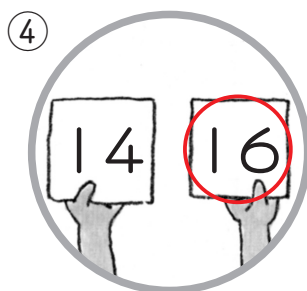
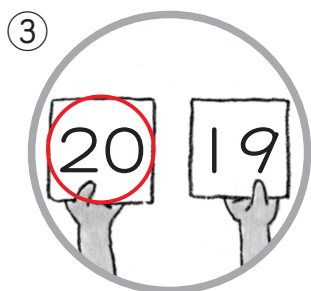
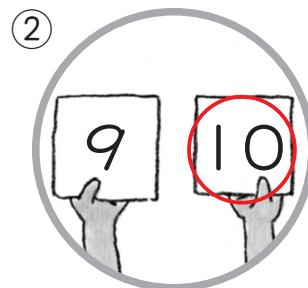
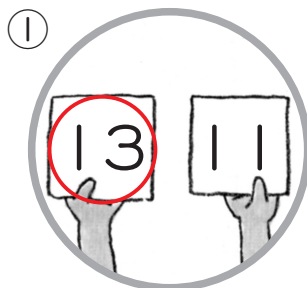
④ まえから 12こ ^{まる}○を えんぴつで ぬりましょう。

8 10より大きいかず ⑥

な
ま
え

ねらい 20までの数の大小を理解する。

- ① どちらの かずが ^{おお}大きいでしょうか。
 大きい かずを ^{まる}○で かこみましょう。



- ② いいかえて みましょう。

① 18は 15より 3 大きい かずです。



15は 18より 3 小さい かずです。

② 14は 20より 6 ^{ちい}小さい かずです。

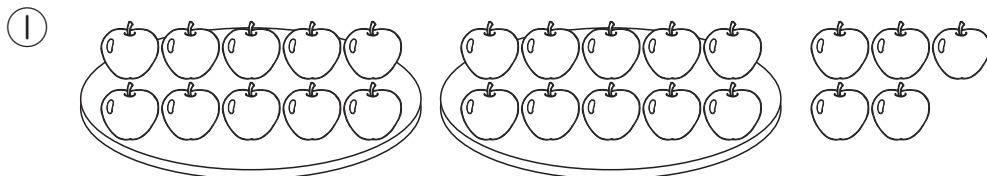
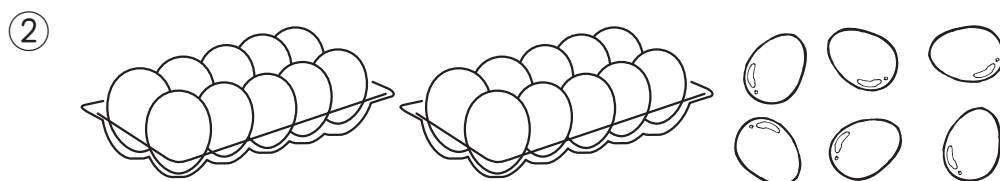
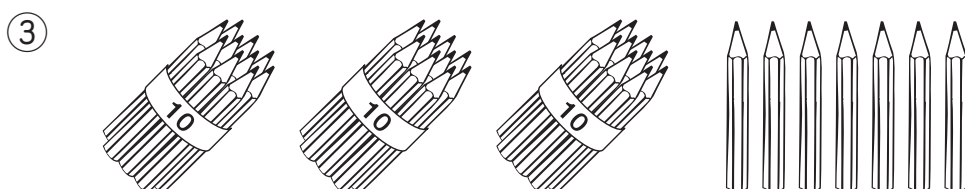


20は 14より 6 大きい かずです。

8 10より大きいかず ⑦

な
ま
え

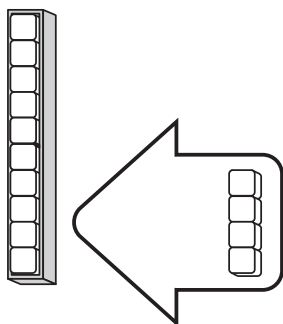
ねらい 20台、30台の数の数え方、よみ方、表し方を理解する。

① ^{しかく}□に かずを かきましよう。10が 2 こと、1が 5 こだから、20 と 5 を あわせて 25 こ。10が 2 こと、1が 6 こだから、20 と 6 を あわせて 26 こ。10が 3 こと、1が 7 こだから、30 と 7 を あわせて 37 ほん。

ねらい 十+ 1位数の加法と、その逆の減法の計算の仕方を理解する。

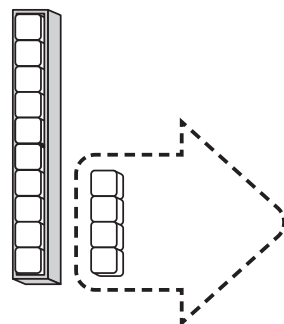
① ^{しかく}□に かずを かきましよう。

10に 4を
たした かずを、
しきに
あらわしましょう。



① $10 + 4 = 14$

14から 4を
ひいた かずを、
しきに
あらわしましょう。



② $14 - 4 = 10$

② けいさんを しましよう。

① $10 + 8 = 18$

② $2 + 10 = 12$

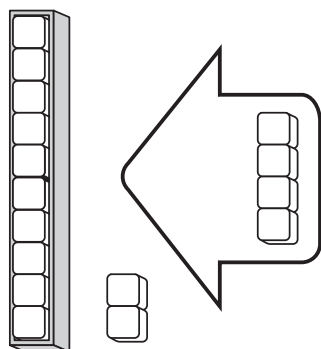
③ $5 + 10 = 15$

④ $12 - 2 = 10$

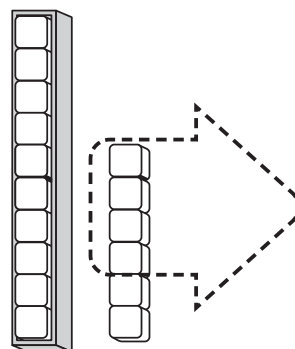
⑤ $15 - 5 = 10$

⑥ $18 - 8 = 10$

8 10より大きいかず ⑨

な
ま
え**ねらい** 繰り上がり、繰り下がりのない十何+1位数の加法と、その逆の減法の計算の仕方を理解する。① ^{しかく}□に かずを かきましょう。① 12と 4を あわせた
かず。

$$12 + 4 = 16$$

② 16から 4を とった
かず。

$$16 - 4 = 12$$

② けいさんを しましょう。

① $15 + 4 = 19$

② $12 + 6 = 18$

③ $11 + 6 = 17$

④ $3 + 15 = 18$

⑤ $4 + 13 = 17$

⑥ $14 - 2 = 12$

⑦ $19 - 3 = 16$

⑧ $13 - 2 = 11$

⑨ $18 - 10 = 8$

⑩ $17 - 10 = 7$

ねらい

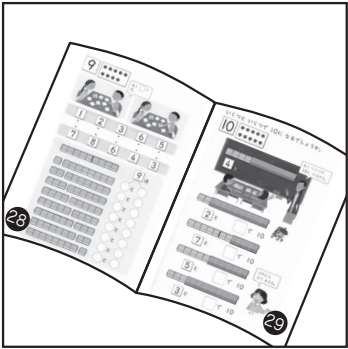
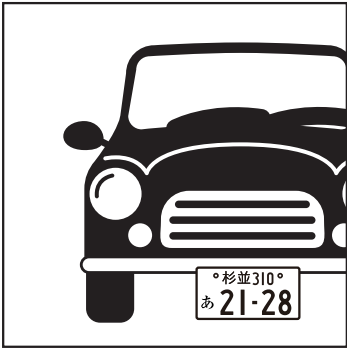
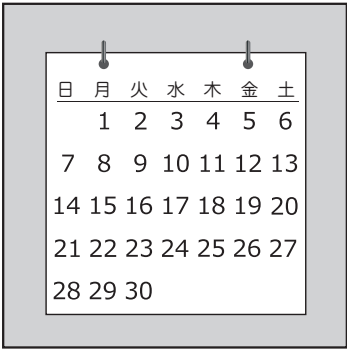
身のまわりの数に関心を持ち、30くらいまでの数を探することができる。

Ⅰ

20から 30までの かずを 3こ みつけましょう。

	かず	みつけた もの
①	(例) 21	・くつの サイズ 21cm
②	(例) 29	・本のページ 29ページ
③	(例) 30	・カレンダー 30日

(れい)

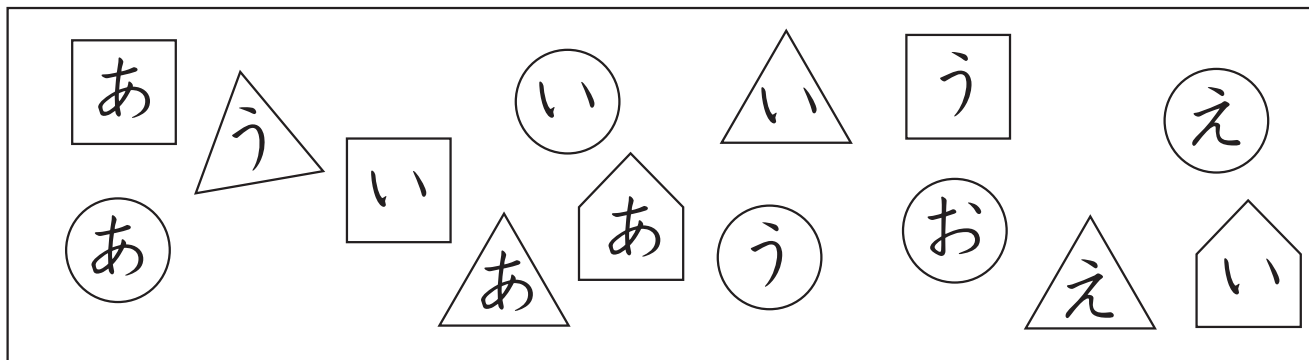


9 かずをせいりして ①

な
ま
え

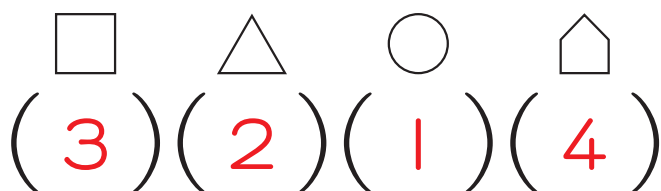
ねらい ものの数を種類ごとに分類整理したり、絵や図に表したりすることができる。

① いろいろな かたちをした カードに もじが かいて あります。

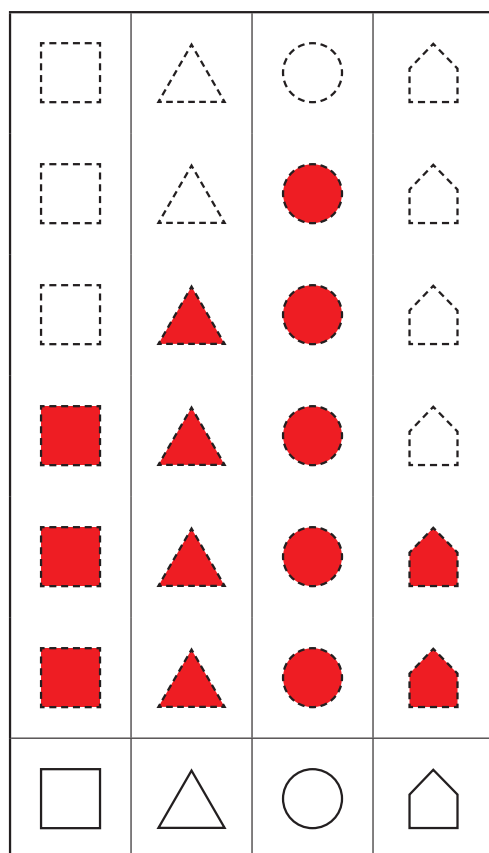
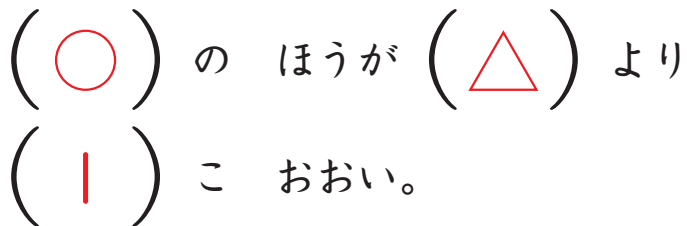


- ① □、△、○、△の かずを ^み見やすく せいりしましょう。
 □、△、○、△の かずだけ いろを ぬりましょう。

- ② かずが おおい じゅんに
 ばんごうを つけましょう。



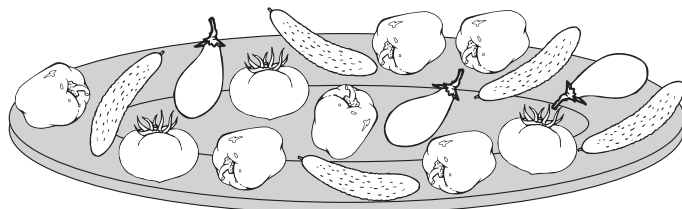
- ③ △と○では どちらが
 なんこ おおいでしょうか。



9 かずをせいりして ②

な
ま
え

ねらい 資料を絵や図を用いたり、記号を用いたりしてグラフに表すことができる。

Ⅰ やさいの かずを ^み見やすく せいりして かずを くらべましょう。① なすと おなじように ピーマン、きゅうり、トマトの
かずだけ ^{した}下から じゅんに いろを ぬりましょう。② () の ^{なか}中に ことばを、
^{しかく}☐ の 中に かずを いれましょう。

● かずが いちばん おおい

やさいは (**ピーマン**) です。● (**なす**) と(**トマト**) は

おなじ かずです。

● ピーマンと トマトでは、

(**ピーマン**) のほうが

3

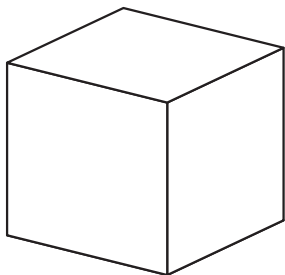
こ おおいです。

な す	ピー マン	き ゆ う り	ト マ ト

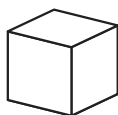
10 かたちあそび ①

な
ま
え**ねらい** 箱などの具体物を観察し、それらを使って高く積むための工夫について説明する。

Ⅰ つぎのような かたちの はこが 5こ あります。



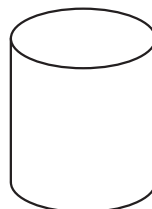
㊦



㊦



㊦



㊦



㊦

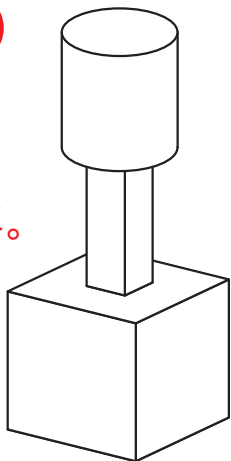
① 5この はこから 3こ えらんで、できるだけ たかく つみます。どの はこを えらんだら よいでしょうか。

※順番は問わない。(㊦) (㊦) (㊦)

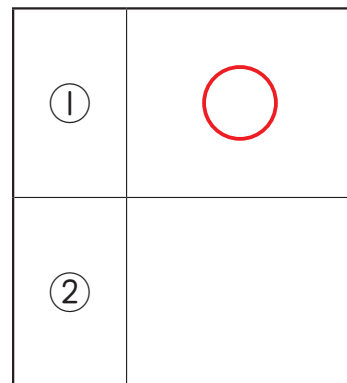
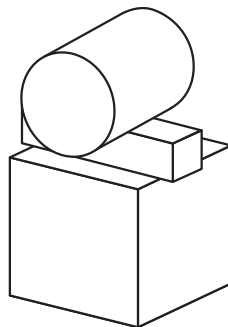
② ㊦の はこの うえに ㊦の はこを つんで、㊦の はこの うえに、㊦の はこを つみました。

つぎの ①と ②では、どちらが たかく つんだでしょうか。
たかく つんだほうに 〇を つけましょう。

①

ここに〇を
つけても正解。

②



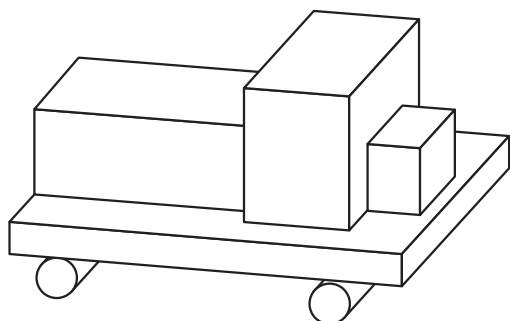
10 かたちあそび ②

な
ま
え

ねらい 建物や車などいろいろな形を構成する際の工夫について説明する。

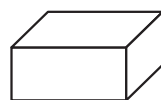
- Ⅰ ^{した} 下の かたちは どんな かたちの なかまを それぞれ
なんこ つかって つくったでしょうか。

①



じどうしゃ

はこのかたち



のなかま

4

こ

つつのかたち



のなかま

2

こ

4 も正解。

ボールのかたち

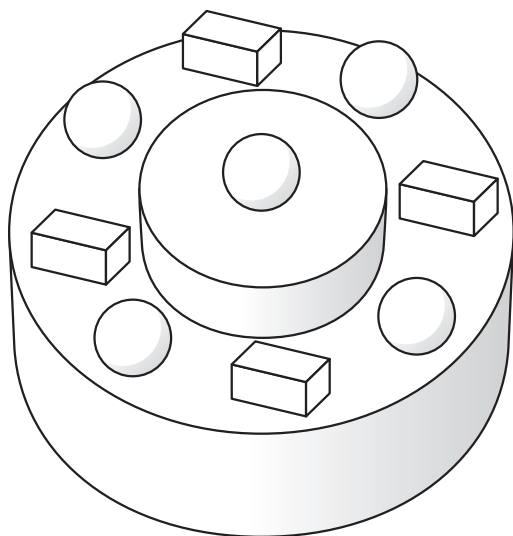


のなかま

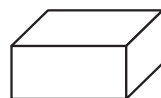
0

こ

②



はこのかたち



のなかま

4

こ

つつのかたち



のなかま

2

こ

ボールのかたち



のなかま

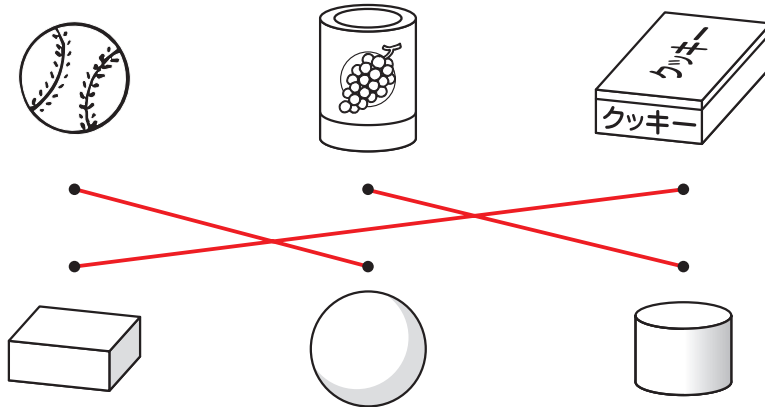
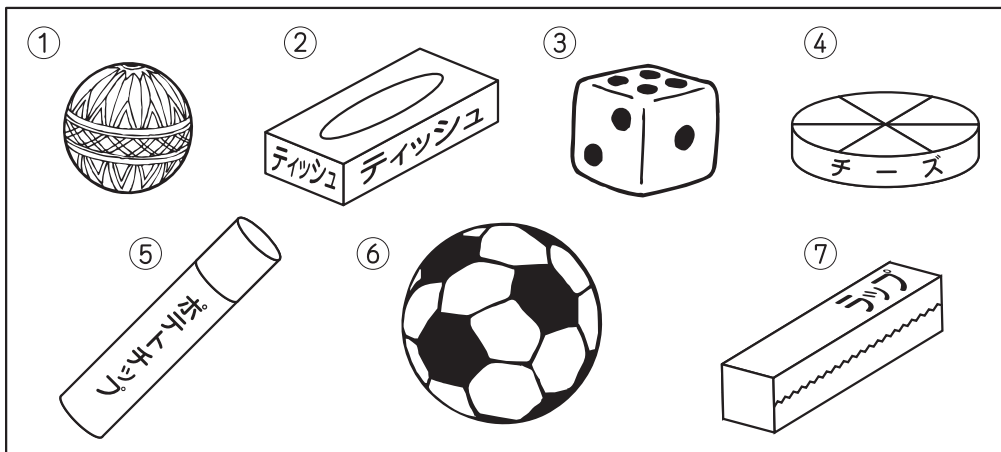
5

こ

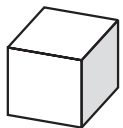
10 かたちあそび ③

な
ま
え

ねらい 箱などの具体物の面の形を捉え、それらの形を分類することができる。

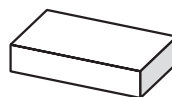
1 ^{うへ}上と ^{した}下で にている かたちを せんで むすびましょう。2 いろいろな かたちが あります。なかまに わけましょう。
() の ^{なか}中に ばんごうを かきましょう。

さいころのかたち



のなかま (③)

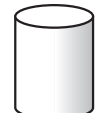
はこのかたち



のなかま (② ⑦)



のなかま (① ⑥)



のなかま (④ ⑤)

ボールのかたち

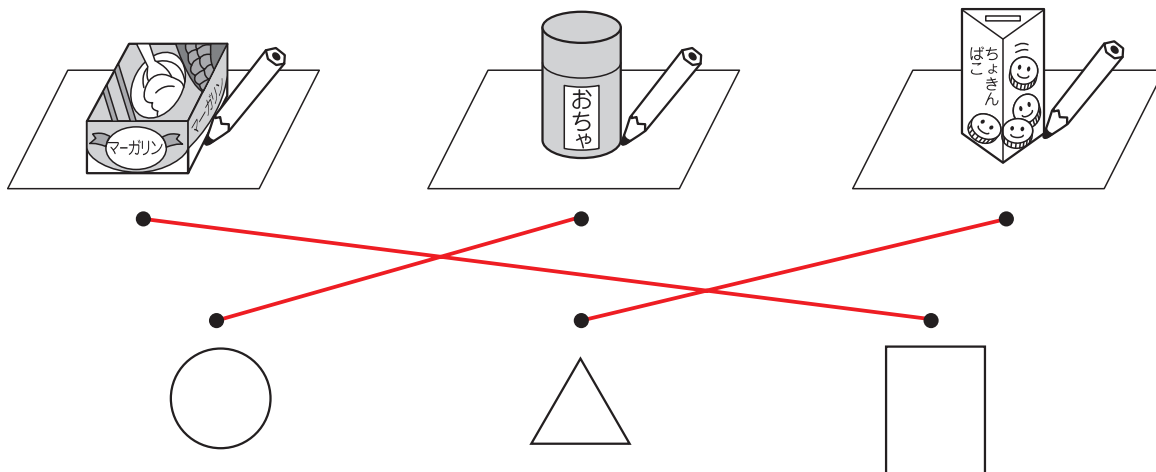
つつのかたち

10 かたちあそび ④

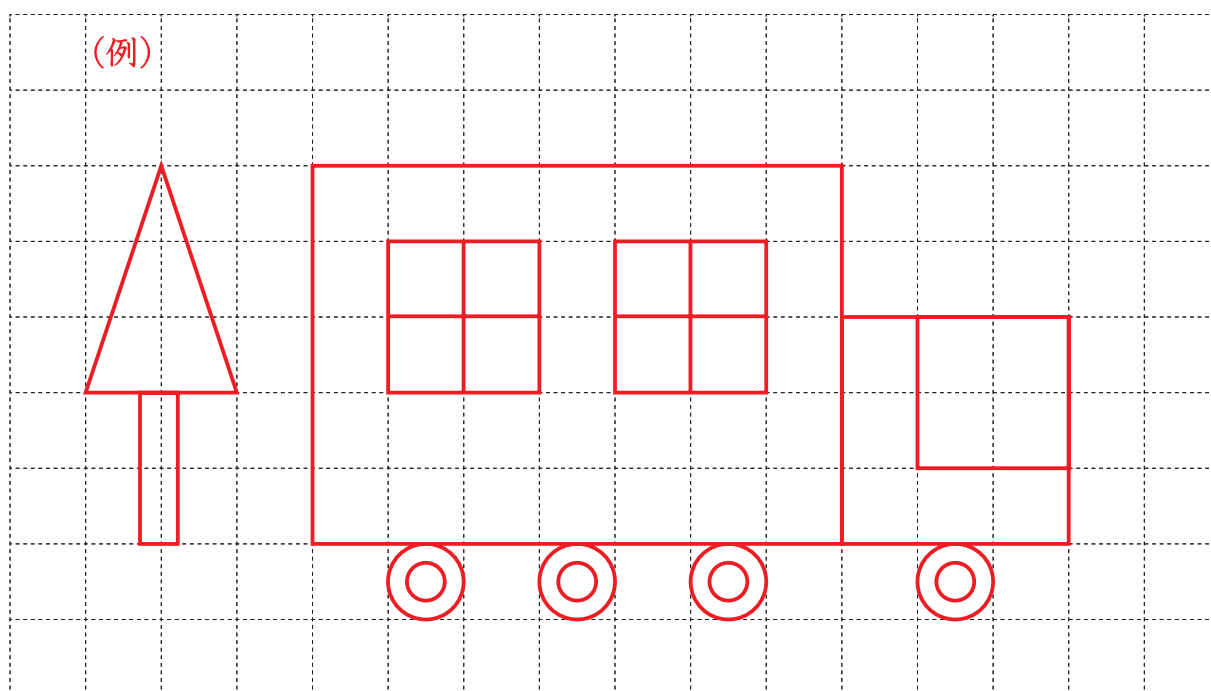
な
ま
え

ねらい 面の形を切り取った色紙を使って、いろいろな形を構成することができる。

- ① かみに かたちを うつしました。
うつした かたちと せんで お遊びしましょう。



- ② ましかく、ながしかく、さんかく、まるの かたちを つかって、
すきな えを かきましょう。



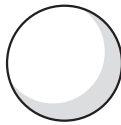
10 かたちあそび ⑤

な
ま
え

ねらい 立体の特徴を捉え、その立体がどんな形なのかを説明することができる。

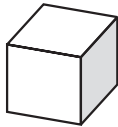
Ⅰ どの かたちの はなしを しているでしょうか。
 せんで おすびましょう。

① ボールの かたち



まるい ところと、たいらな
 ところが あります。

② さいころの かたち



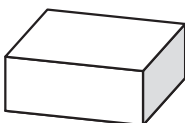
まわりが ぜんぶ
 ながしかくの かたちを
 しています。

③ つつの かたち



まわりが ぜんぶ
 まるい かたちを
 しています。

④ はこの かたち



まわりが ぜんぶ
 ましかくの かたちを
 しています。

★ さんすうワールド
こうていでさんすうな
ま
え

ねらい 加法、減法の用いられる場面を理解し、文章題を解くことができる。



- ① こやに うさぎが 12ひき
いました。1ひき にげました。
のこりは なんびきに
なったでしょうか。

しき $12 - 1 = 11$

こたえ 11ひき

- ② ジャングルジムで あそんで
いる ひとが 6人^{にん}
いました。あとから 4人
やってきました。
ぜんぶで なん人に
なったでしょうか。

しき $6 + 4 = 10$

こたえ 10にん

- ③ すずめが 19わ いました。
4わ とんで いきました。
のこりは なんわに なった
でしょうか。

しき $19 - 4 = 15$

こたえ 15わ

3つのかずの
たしざん、ひきざん ①な
ま
え**ねらい** 3口の数の加法の場面を式に表し、計算ができる。

- ① 木に かぶとむしが 4ひき いました。あとから 5ひき
とんできました。そのあと また 1ひき とんできました。
いま 木に かぶとむしは なんびき いるでしょうか。

しき

$$4 + 5 + 1 = 10$$

こたえ (10ひき)

- ② けいさんを しましょう。

① $2 + 3 + 4 = 9$

② $5 + 3 + 1 = 9$

③ $5 + 3 + 2 = 10$

④ $3 + 3 + 4 = 10$

⑤ $7 + 3 + 2 = 12$

⑥ $8 + 2 + 3 = 13$

⑦ $6 + 4 + 5 = 15$

⑧ $9 + 1 + 4 = 14$

⑨ $5 + 5 + 5 = 15$

⑩ $3 + 7 + 8 = 18$

3つのかずの
たしざん、ひきざん ②な
ま
え**ねらい** 3口の数の減法の場面を式に表し、計算ができる。

- ① おにぎりが 13こ ありました。あさ 3こ たべました。
 そのあと おひるに 4こ たべました。
 おにぎりは なんこ のこっているでしょうか。

しき

$$13 - 3 - 4 = 6$$

こたえ (6こ)

- ② けいさんを しましょう。

① $10 - 3 - 1 = 6$

② $10 - 5 - 2 = 3$

③ $10 - 4 - 2 = 4$

④ $10 - 3 - 5 = 2$

⑤ $17 - 7 - 1 = 9$

⑥ $13 - 3 - 2 = 8$

⑦ $16 - 6 - 7 = 3$

⑧ $19 - 9 - 8 = 2$

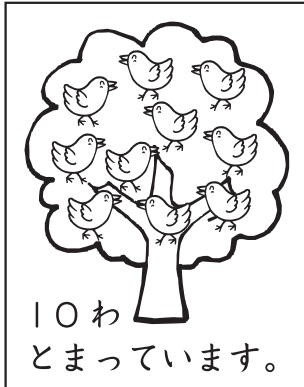
⑨ $18 - 8 - 5 = 5$

⑩ $15 - 5 - 7 = 3$

3つのかずの
たしざん、ひきざん ③な
ま
え

ねらい 3口の加減混合の計算が用いられる場面を式に表し、計算ができる。

① すずめは なんわに なったでしょうか。



$$\text{しき} \quad \boxed{10} - \boxed{6} + \boxed{2} = \boxed{6}$$

$$\text{こたえ} \quad \boxed{6} \text{ わ}$$

② けいさんを しましょう。

① $8 - 2 + 4 = 10$

② $7 + 3 - 6 = 4$

③ $10 - 6 + 3 = 7$

④ $10 - 9 + 4 = 5$

⑤ $14 + 4 - 3 = 15$

⑥ $15 + 4 - 8 = 11$

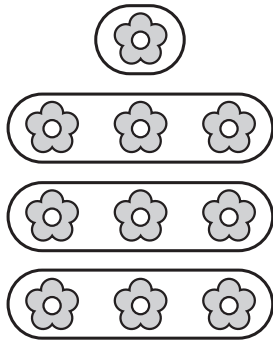
⑦ $10 - 8 + 6 = 8$

⑧ $10 - 6 + 5 = 9$

ねらい 10を多様な見方で捉え、式に表すことができる。

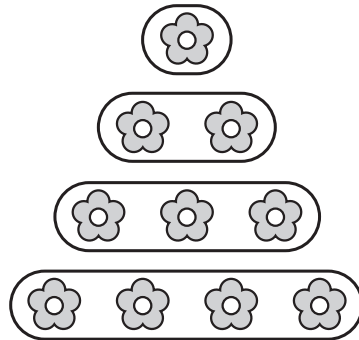
- Ⅰ 10この おはじきを いろいろな かたち に ならべました。
ならべた かたち に あう しき を かきましょう。

(れい)



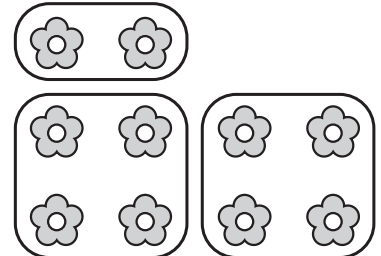
$$(1 + 3 + 3 + 3)$$

①



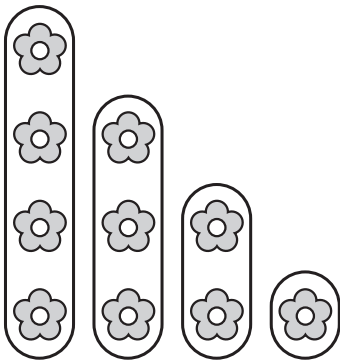
$$(1 + 2 + 3 + 4)$$

②



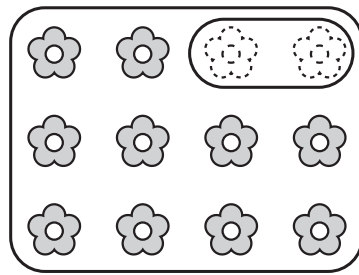
$$(2 + 4 + 4)$$

③



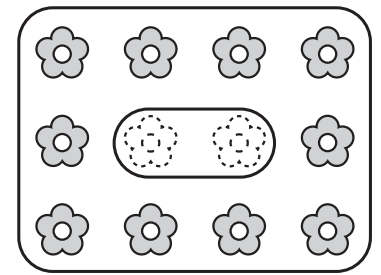
$$(4 + 3 + 2 + 1)$$

④



$$(12 - 2)$$

⑤



$$(12 - 2)$$

ねらい

加法が用いられる場面を理解し、加法の問題を作ることができる。

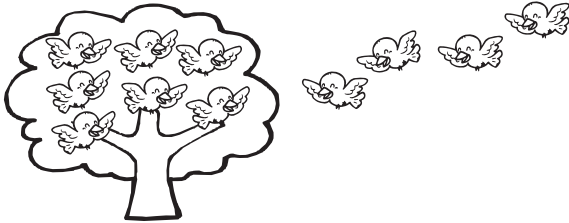
Ⅰ

えを

み

見て、たしざんの もんだいを つくりましょう。

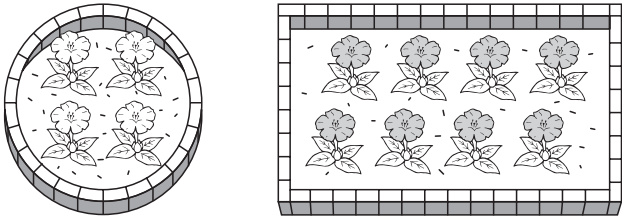
①



(例)

こ	と	り	が		木	に		7	わ		い	ま	し	た	。
そ	こ	へ			あ	と	か	ら			こ	と	り	が	
や	っ	て	き	ま	し	た	。			こ	と	り	は		
で			な	ん	わ	に			な	っ	た	で	し	ょ	う

②



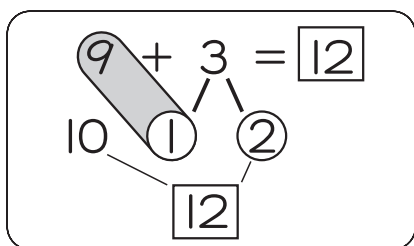
(例)

ま	る	い			か	だ	ん	に	は		花	が		4	本	
さ	い	て	い	ま	す	。			し	か	く	い			か	だ
は			8	本			さ	い	て	い	ま	す	。	花	は	
わ	せ	て			な	ん	本			さ	い	て	い	る	で	し
う	か	。														

12 たしざん ②

な
ま
え

ねらい 繰り上がりのある加法の計算の仕方（加数分解）を理解する。（2時間）

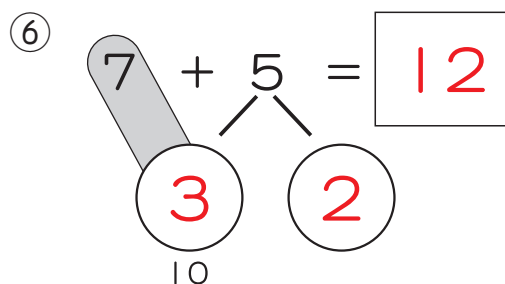
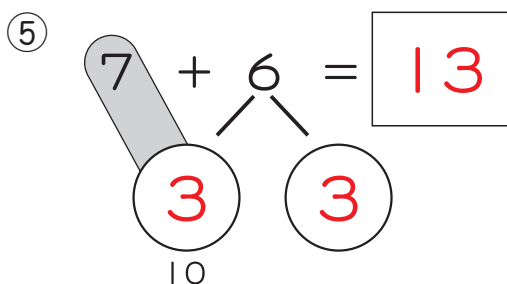
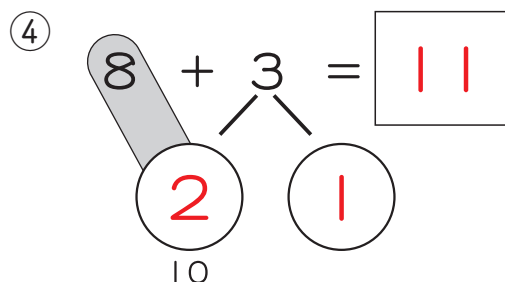
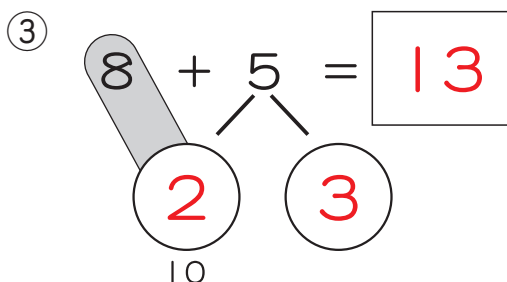
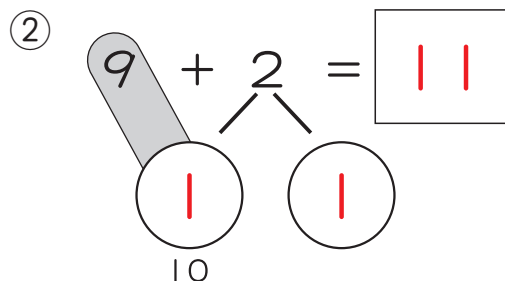
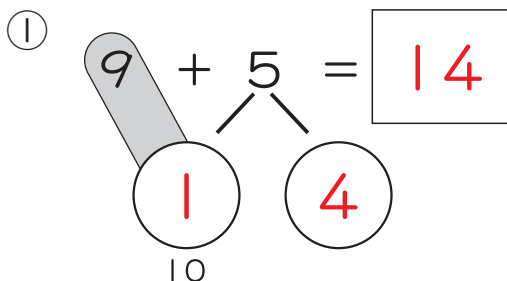
① 9 + 3 の けいさんを します。^{しかく}□に かずを かきましょう。

① 9は あと □ で 10。

② 3を 1と □ に わける。

③ 9と □ で 10。

④ 10と □ で □ 。

② けいさんの しかたを かんがえて、^{まる}○や ^{しかく}□に かずを かきましょう。

12 たしざん ③

な
ま
え

ねらい 1 位数+ 1 位数で繰り上がりのある加法の計算の仕方（加数分解）を理解する。

1 けいさんの しかたを かんがえて、まるやしかくにかずをかきましょう。

① $9 + 6 = 15$

② $9 + 4 = 13$

③ $8 + 6 = 14$

④ $8 + 4 = 12$

⑤ $7 + 5 = 12$

⑥ $7 + 4 = 11$

2 けいさんを しましょう。

① $9 + 7 = 16$

② $9 + 8 = 17$

③ $8 + 7 = 15$

④ $7 + 7 = 14$

⑤ $8 + 3 = 11$

⑥ $7 + 6 = 13$

12 たしざん ④

な
ま
え**ねらい** 1 位数+ 1 位数で繰り上がりのある加法の計算（加数分解、被加数分解）ができる。

① けいさんの しかたを かんがえて、まる^{まる}や しかく^{しかく}に
かずを かきましょう。

①

$$9 + 9 = 18$$

②

$$9 + 9 = 18$$

③

$$7 + 8 = 15$$

④

$$7 + 8 = 15$$

② けいさんを しましょう。

① $7 + 9 = 16$

② $8 + 9 = 17$

③ $8 + 8 = 16$

④ $7 + 7 = 14$

⑤ $6 + 8 = 14$

⑥ $7 + 6 = 13$

ねらい

繰り上がりのある加法の問題を解いたり、問題を作ったりする。

- 1

おりがみが 8まい ありました。おねえさんから 3まい もらいました。
 おりがみは あわせて なんまいに なったでしょうか。

しき $8 + 3 = 11$

こたえ 11まい

- 2

しろ 白い ふうせんが 7こ、あか 赤い ふうせんが 5こ あります。
 ふうせんは あわせて なんこ あるでしょうか。

しき $7 + 5 = 12$

こたえ 12こ


- 3


した 下の ずを み 見て、 $8 + 4$ の しきに なる もんだいを つくりましょう。



(例)



いぬ



ねこ










い	ぬ	が		8	ぴ	き		い	ま	す	。		
ね	こ	が		4	ひ	き		い	ま	す	。		
い	ぬ	と		ね	こ	を		あ	わ	せ	て		
な	ん	び	き	に		な	る	で	し	ょ	う	か	。

12 たしざん
(けいさんれんしゅうをしよう) ⑥な
ま
え

ねらい 計算カードを用いて、繰り上がりのある計算の習熟を図る。(2時間)

1 ^{しかく}□の ^{なか}中に こたえを かきましょう。

① $7 + 6 = 13$

② $8 + 6 = 14$

③ $9 + 8 = 17$

④ $9 + 6 = 15$

⑤ $5 + 6 = 11$

⑥ $6 + 6 = 12$

⑦ $4 + 9 = 13$

⑧ $5 + 8 = 13$

⑨ $7 + 7 = 14$

⑩ $8 + 8 = 16$

2 ならべた カードを ^み見て ^き気が ついた ことを かきましょう。

(例)

9+2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												</
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

(例)

・	こ	た	え	が		お	な	じ
	に	な	る		カ	ー	ド	が
	あ	る	。					
・	+	の		^{ひだり} 左	が	わ	は	
	た	て	に		見	る	と	
	ぜ	ん	ぶ		お	な	じ	
	か	ず	に		な	っ	て	い
	る	。						

・+の 左の かずは
おなじで ^{みぎ}右の かずは
1 ずつ ふえている。

12 たしざん ⑦

な
ま
え**ねらい** 同じ答えの加法のカードを順序良く並べて、被加数と加数のきまりに着目する。(2時間)

① ^{した}下の カードの ^みずを 見て、こたえが おなじ カードをかきましょう。

9+2									
9+3	8+3								
9+4	8+4	7+4							
9+5	8+5	7+5	6+5						
9+6	8+6	7+6	6+6	5+6					
9+7	8+7	7+7	6+7	5+7	4+7				
9+8	8+8	7+8	6+8	5+8	4+8	3+8			
9+9	8+9	7+9	6+9	5+9	4+9	3+9	2+9		

① こたえが 16に
なる カード

$$9 + 7$$

$$8 + 8$$

$$7 + 9$$

② こたえが 14に
なる カード

(例)

$$9 + 5$$

$$8 + 6$$

$$7 + 7$$

$$6 + 8$$

$$5 + 9$$

③ こたえが 11に
なる カード

(例)

$$9 + 2$$

$$8 + 3$$

$$7 + 4$$

$$6 + 5$$

$$5 + 6$$

$$4 + 7$$

$$3 + 8$$

$$2 + 9$$

ねらい

減法が用いられる場面を理解し、減法の問題を作ることができる。

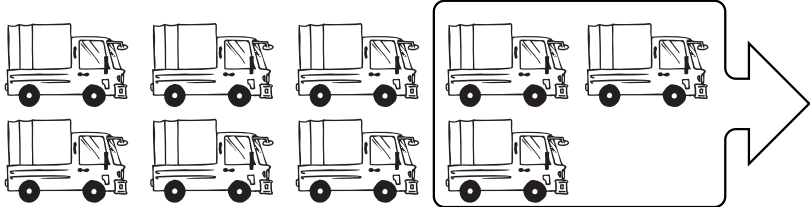
Ⅰ

えを

み

見て、ひきざんの もんだいを つくりましょう。

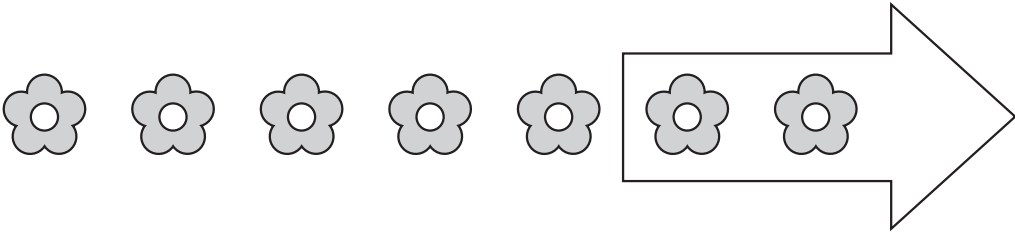
①



(例)

ち	ゆ	う	し	ゃ	じ	ょ	う	に		く	る	ま	が		9
だ	い		と	ま	っ	て	い	ま	し	た	。	そ	の	う	ち
3	だ	い		出	て	い	き	ま	し	た	。	の	こ	り	は
な	ん	だ	い	に		な	っ	た	で	し	ょ	う	か	。	

②



(例)

お	は	じ	き	が		7	こ		あ	り	ま	し	た	。	
い	も	う	と	に		2	こ		あ	げ	ま	し	た	。	
の	こ	り	は		な	ん	こ	に		な	っ	た	で	し	ょ
う	か	。													

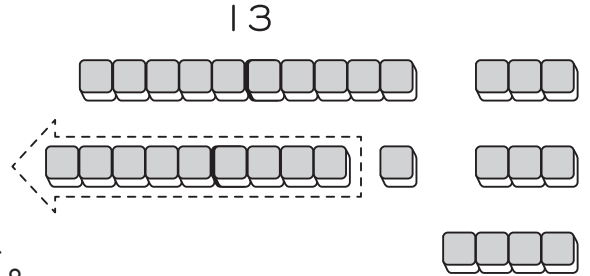
ねらい 十何－1位数で繰り下がりのある減法の計算の仕方（減加法）を理解する。

① $13-9$ の けいさんを します。 \square に ^{しかく}かずを かきましょう。

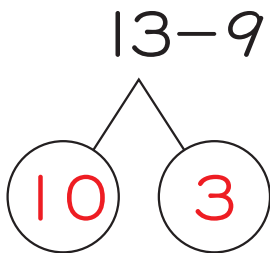
・13を $\boxed{10}$ と 3に わけます。

・10から $\boxed{9}$ を ひいて 1。

・1と $\boxed{3}$ で こたえは 4です。



② $13-9$ の けいさんを します。 \bigcirc や \square に ^{まる}かずを かきましょう。



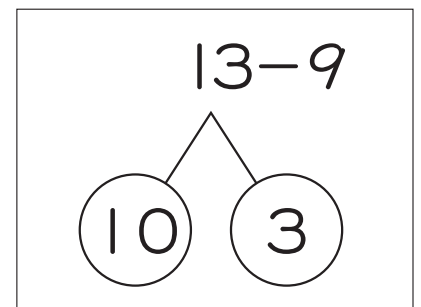
・ $\boxed{10} - 9 = 1$

・ $1 + 3 = \boxed{4}$

・ だから $13 - 9 = \boxed{4}$

③ $13-9$ の けいさんを するとき、どうして 13を 10と 3に わけるのでしょうか。 \square に あてはまる ことばを かきましょう。

・ $\boxed{10\text{のまとまり}}$ から 9を
ひくと、けいさんが しやすい なるから。



ねらい 十何－1位数で繰り下がりのある減法の計算（減加法）ができる。

① けいさんの しかたを かんがえて、まるやしかくにかずをかきましょう。

① $12 - 9 = 3$

② $16 - 9 = 7$

③ $14 - 8 = 6$

④ $12 - 8 = 4$

⑤ $14 - 7 = 7$

⑥ $15 - 6 = 9$

② けいさんを しましょう。

① $17 - 9 = 8$

② $15 - 8 = 7$

③ $16 - 7 = 9$

④ $11 - 6 = 5$

⑤ $14 - 6 = 8$

⑥ $12 - 6 = 6$

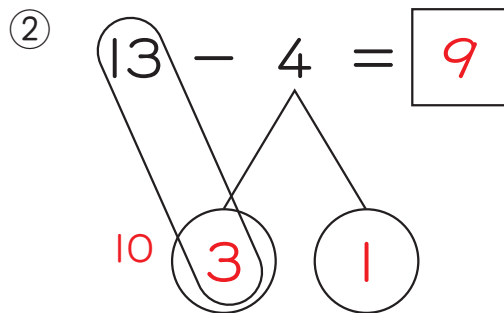
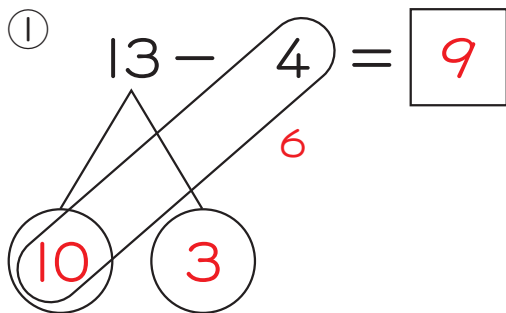
13 ひきざん ④

な
ま
え

ねらい 十何－1位数で繰り下がりのある減法の計算の仕方（減減法）を理解する。

① 13－4の けいさんの しかたを かんがえました。

まる ○や しかく □に かずを かきましょう。

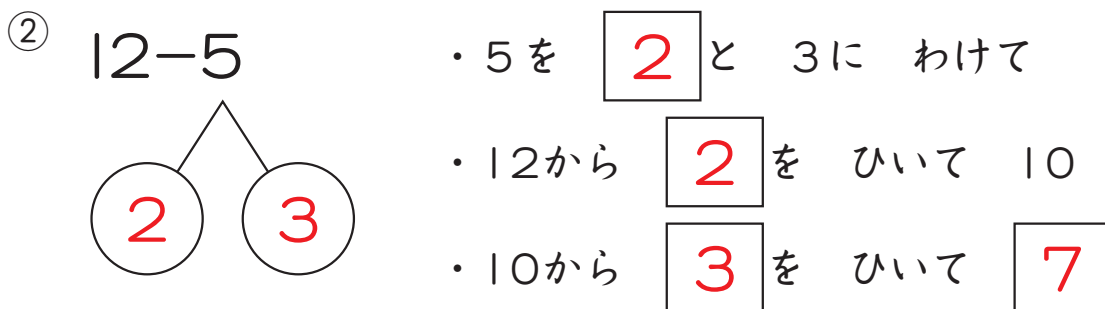
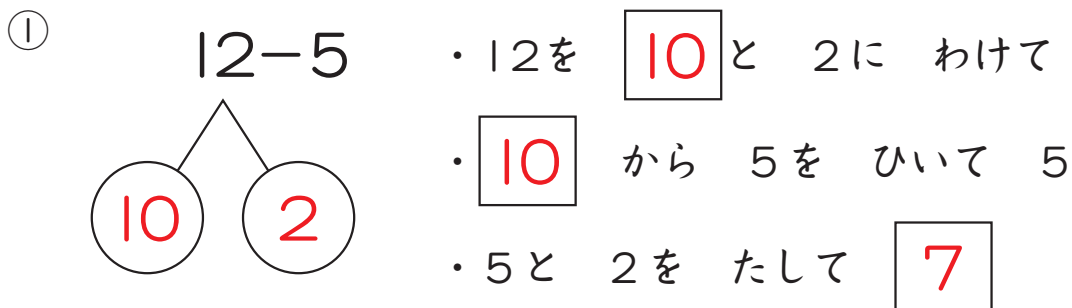


$$10 - \boxed{4} + \boxed{3} = \boxed{9}$$

$$13 - \boxed{3} - \boxed{1} = \boxed{9}$$

② 12－5の けいさんの しかたを かんがえました。

まる ○や しかく □に かずを かきましょう。



13 ひきざん ⑤

な
ま
え

ねらい 十何－1位数で繰り下がりのある減法の計算ができる。

1 けいさんを しましょう。

① $11 - 3 = 8$

② $13 - 4 = 9$

③ $12 - 6 = 6$

④ $15 - 7 = 8$

⑤ $11 - 7 = 4$

⑥ $17 - 9 = 8$

2 たての かずから
よこの かずを ひいて
こたえを かきましょう。

11-6

よこ たて	6	7	8	9
11	5	4	3	2
13	7	6	5	4
15	9	8	7	6

3 こたえの おお 大きい ほうに まる ○ を つけましょう。

① $15 - 9$

$14 - 9$

② $13 - 7$

$15 - 7$

③ $16 - 8$

$15 - 6$

④ $11 - 5$

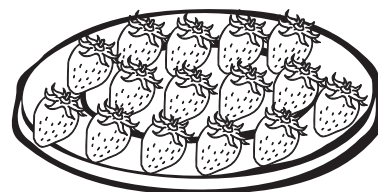
$13 - 9$

 $15 - 9$ のように全体を囲んでも正解。

ねらい 繰り下がりのある減法の文章題を解いたり、問題を作ったりすることができる。

- ① いちごが 15こ ありました。6こ たべました。
のこりは なんこでしょうか。

しき $15 - 6 = 9$ こたえ 9こ

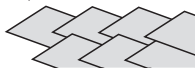


- ② たかしさんは なわとびを 12かい とびました。
あやのさんは なわとびを 8かい とびました。
たかしさんは あやのさんより なんかい おおく
とんだでしょうか。

しき $12 - 8 = 4$ こたえ 4かい

- ③ ^{した}下の えを ^み見て、 $12 - 5$ の しきに なる もんだいを
つくりましょう。

おりがみ



つる



(例)

お	り	が	み	が		12	ま	い	あ
り	ま	し	た	。	そ	の	う	ち	の
5	ま	い	で		つ	る	を		お
り	ま	し	た	。	お	り	が	み	は
あ	と		な	ん	ま	い		の	こ
っ	て	い	る	で	し	ょ	う	か	。

ねらい 計算カードを用いて、繰り下がりのある計算の習熟を図る。(2時間)

① ^{しかく}□の ^{なか}中に こたえを かきましょう。

① $11 - 9 = 2$

② $13 - 8 = 5$

③ $15 - 8 = 7$

④ $14 - 6 = 8$

⑤ $11 - 7 = 4$

⑥ $12 - 5 = 7$

② ならべた カードを ^み見て、^き気が ついた ことを かきましょう。

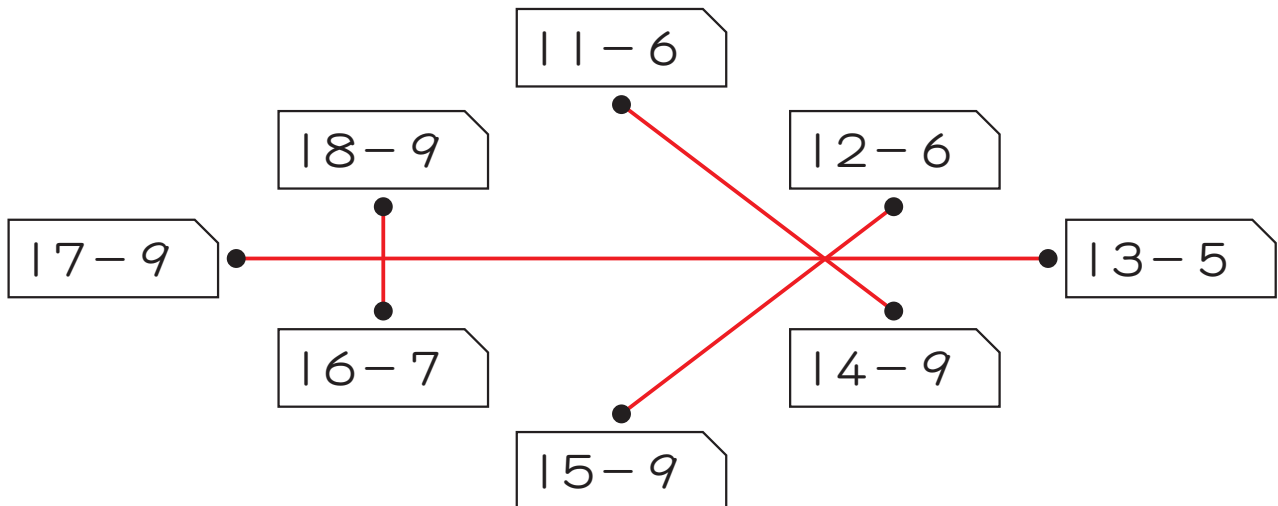
11-2							
11-3	12-3						
11-4	12-4	13-4					
11-5	12-5	13-5	14-5				
11-6	12-6	13-6	14-6	15-6			
11-7	12-7	13-7	14-7	15-7	16-7		
11-8	12-8	13-8	14-8	15-8	16-8	17-8	
11-9	12-9	13-9	14-9	15-9	16-9	17-9	18-9

(例)

- ・こたえが おなじ カードがある。
- ・カードの ーの 左がわの かずは たてに 見ると、ぜんぶ おなじ かずに なっている。
- ・カードの ーの 右がわの かずは たてに 見ると、ぜんぶ 1ずつ ふえている。
- ・カードを ななめに 見ると、カードの こたえが おなじ。

ねらい 同じ答えの減法の式を順序よく並べて、被減数や減数の変化のきまりに着目することができる。(2時間)

① こたえが おなじ カードを ——で むすびましょう。



② こたえが 6に なる ひきざんの きまりを
つかって、こたえが 8に なる ひきざんの しきを、
した
下の カードに じゅんに かきましょう。

6 - 0

7 - 1

8 - 2

9 - 3

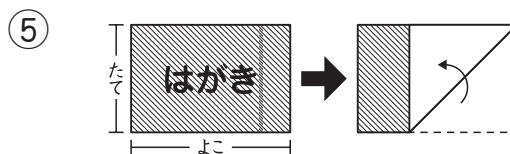
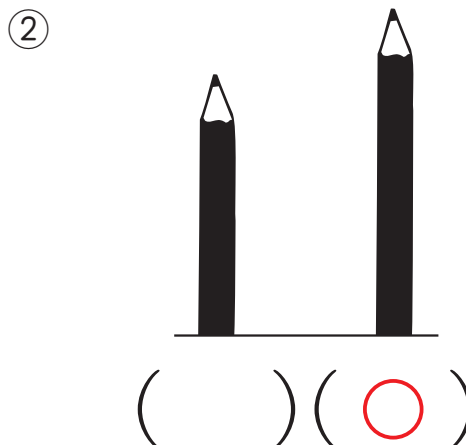
10 - 4

ひきざんの
きまり

ひだり
 左のかずが
 1ふえると、……。

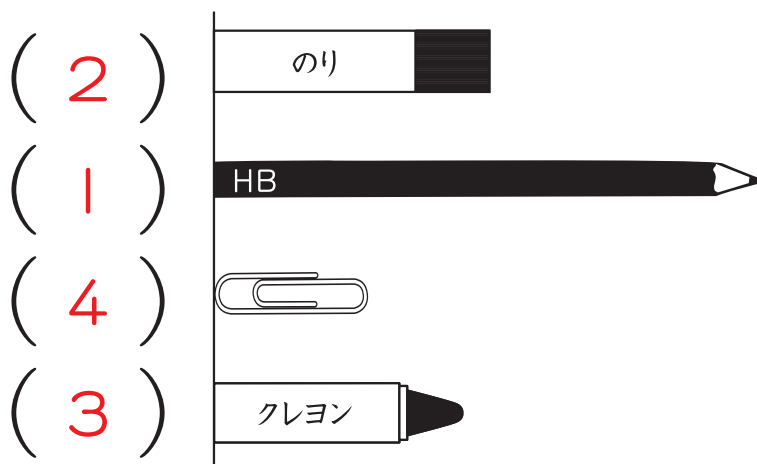
- | | |
|----------|----------|
| ① 8 - 0 | ⑥ 13 - 5 |
| ② 9 - 1 | ⑦ 14 - 6 |
| ③ 10 - 2 | ⑧ 15 - 7 |
| ④ 11 - 3 | ⑨ 16 - 8 |
| ⑤ 12 - 4 | ⑩ 17 - 9 |

14 くらべかた ①

な
ま
え**ねらい** 長さの意味、比べ方（直接比較）を理解する。I ながい ほうに ^{まる}○を つけましょう。

たて () よこ (○)

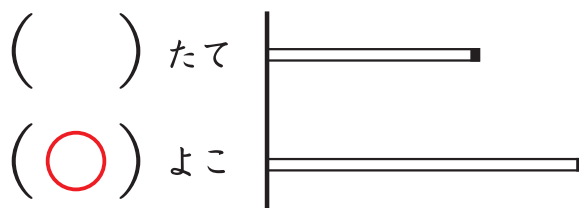
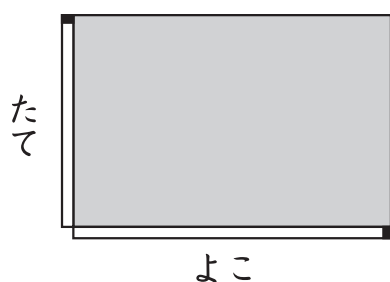
2 ながい じゅんに ばんごうを かきましょう。



ねらい 長さの比べ方（間接比較）を理解する。（2時間）

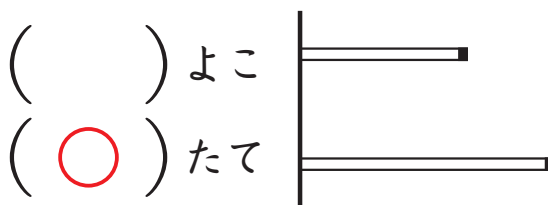
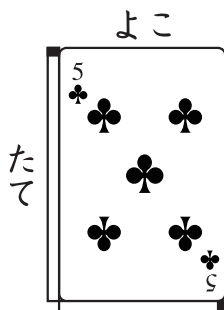
- ① がようしの たての ながさと よこの ながさを かみテープを
つかって くらべました。

ながい ほうに ^{まる}○を つけましょう。



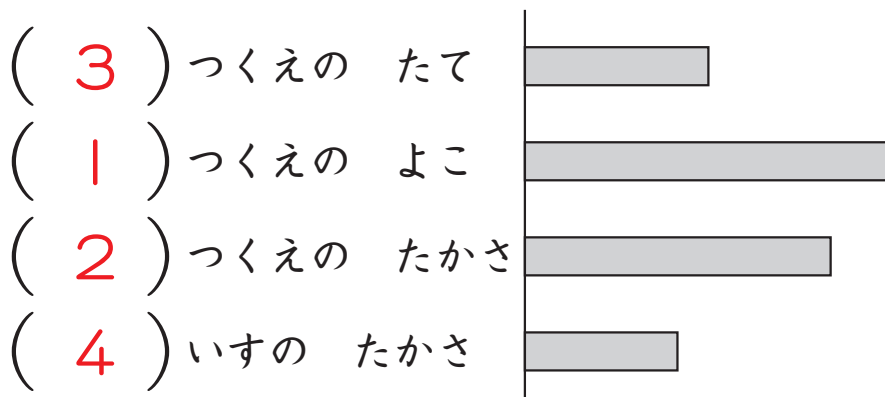
- ② トランプの たてと よこの ながさを かみテープを つかって
くらべました。

ながい ほうに ○を つけましょう。



- ③ きょうしつの いろいろな ながさを かみテープを つかって
くらべました。

ながい じゅんに ばんごうを かきましょう。

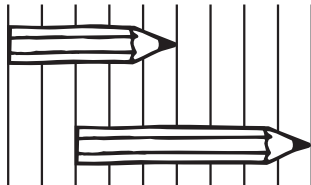


ねらい 長さの任意単位による測定について理解する。

1 ながい ほうに ^{まる}○を つけましょう。

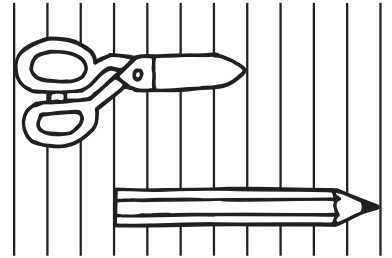
①

()
(○)



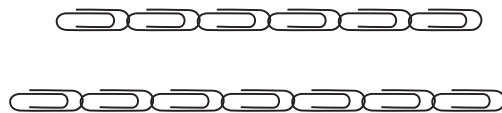
②

()
(○)

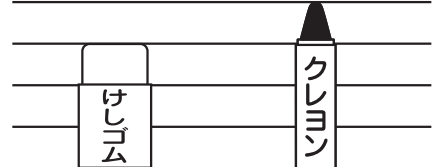


③

()
(○)



④



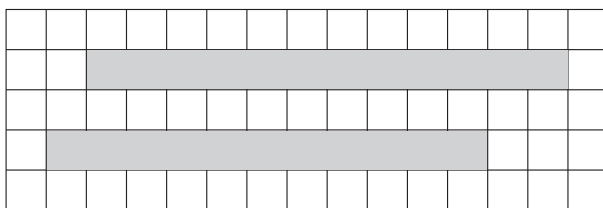
() (○)

2 どちらが なんます ぶん ながいでしょうか。

①

あ

い



あ

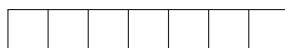
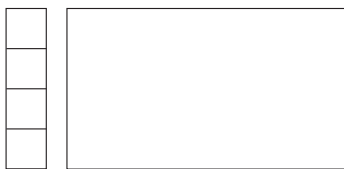
のほうが

1

ます ぶん ながい。

②

たて



よこ

よこ

のほうが

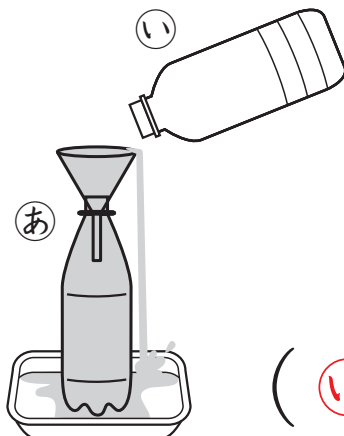
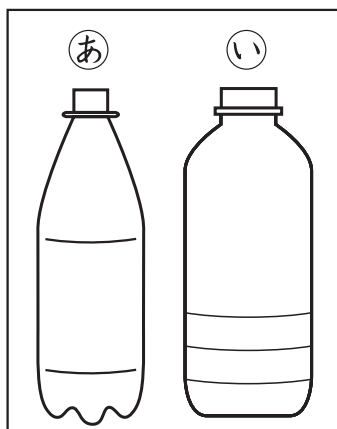
3

ます ぶん ながい。

ねらい 水のかさの意味、比べ方（直接比較）を理解する。

① みず は どちらに おおく はい 入るでしょうか。

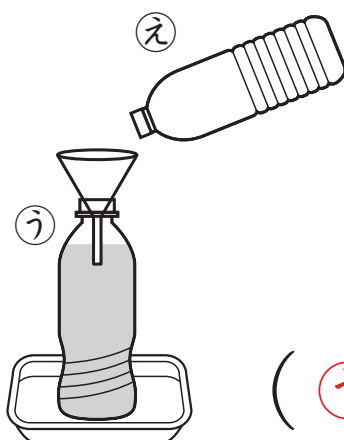
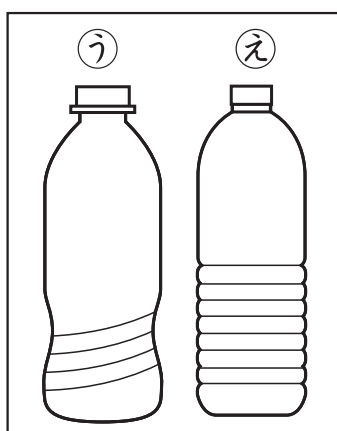
①



①の い 入れものに 水を いっぱい 入れて、②の あ 入れものに 水を入れたら、水が あふれた。

(い) の ほうが おおく 入る。

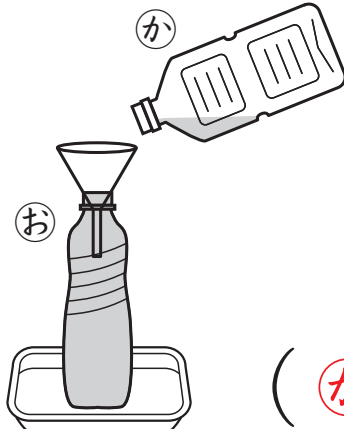
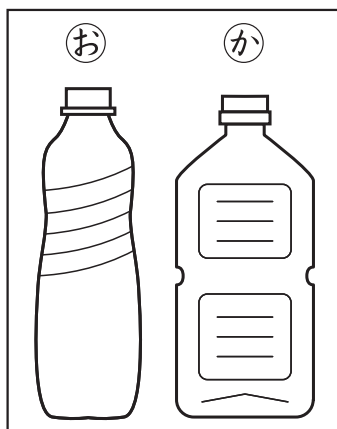
②



②の え 入れものに 水を いっぱい 入れて、③の う 入れものに 水を入れたら、ぜんぶ 入った。

(う) の ほうが おおく 入る。

③



③の か 入れものに 水を いっぱい 入れて、④の お 入れものに 水を入れたら、④の お 入れものに いっぱい 水が 入って、⑤の か 入れものに 水が のこっていた。

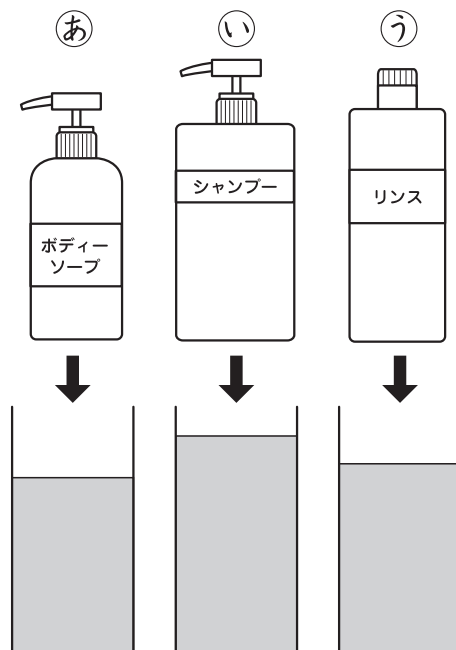
(か) の ほうが おおく 入る。

ねらい 水のかさの意味、比べ方（間接比較）を理解する。

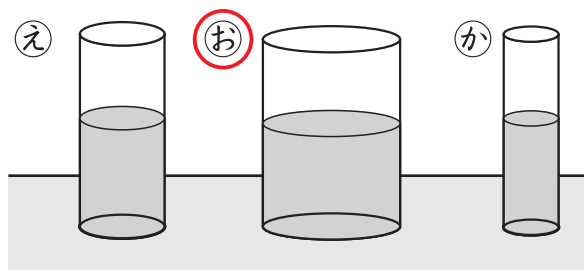
1 ① ② ③の いれものに ^{みず}水を
いっぱい 入れました。その ^{みず}水を
おなじ いれものに 入れたら、右の
ずのように になりました。

水が いちばん おおく ^{はい}入って
いたのは、①、②、③の
どれでしょうか。

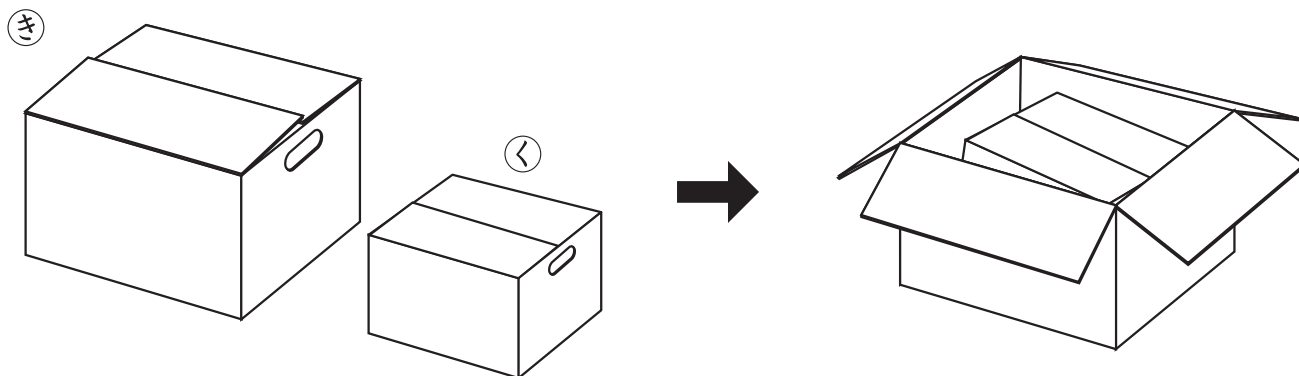
(②)



2 右の ④、⑤、⑥で
水が いちばん おおく ^{まる}入って
いるものに ○を つけましょう。



3 どちらの ^{おお}ほうが 大きいでしょうか。
() に ○を かきましょう。

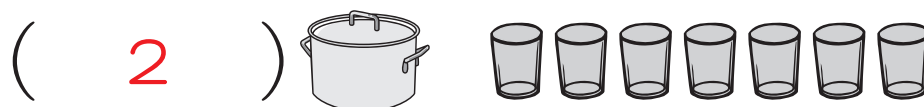


⑦ (○) ⑧ ()

ねらい 水のかさの任意単位による測定について理解する。

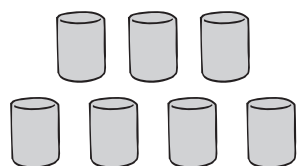
- ① いろいろな 入れものに ^{みず}水を いっぱい 入れたら、コップの
かずだけ 入りました。

水が おおく ^{はい}入る じゅんに ばんごうを かきましょう。



- ② 2つの 入れものに 水を いっぱい 入れたら、コップの
かずだけ 入りました。

- ① どちらの 入れものが たくさん 入ったでしょうか。
おおい ほうに ^{まる}○を つけましょう。



- ② どれだけ おおく 入るでしょうか。□に かきましょう。

あの ほうが いより、

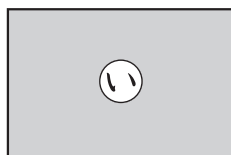
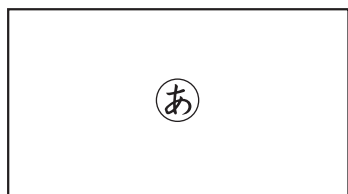
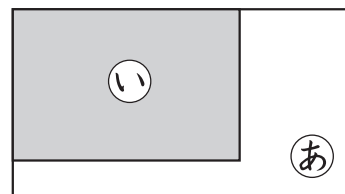
コップ 2 はいぶん おおく 入る。

14 くらべかた
(ひろさくらべ) ⑦

なまえ

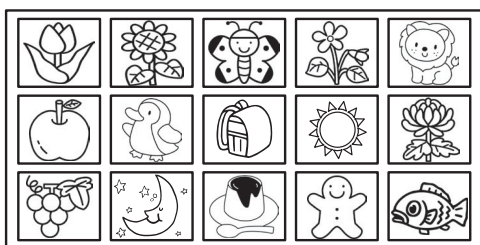
ねらい 広さの意味、比べ方（直接比較）、任意単位による測定について理解する。

- 1 下の ずの^{した}ような ㊐と ㊑の かみが あります。
㊐と ㊑は どちらが ひろいでしょうか。

かさねる
→

(㊐) が ひろい

- 2 おなじ 大きさの^{おお} カードを ならべました。どちらが ひろいでしょうか。ひろい ほうに ○^{まる}を かきましよう。

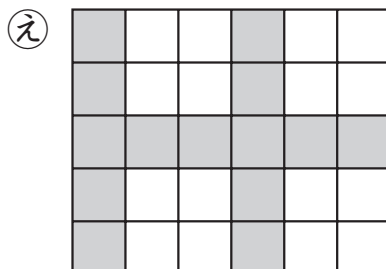
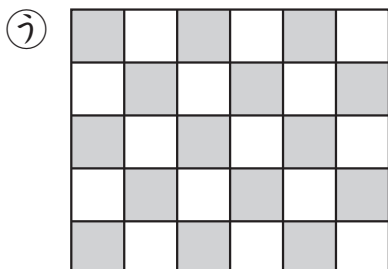


()

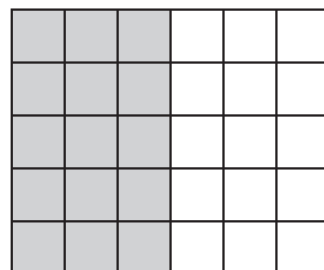


(○)

- 3 右の ずと おなじ ひろさを ぬった
ものは、㊕、㊖の どちらでしょうか。
() に きごうを かきましよう。



(㊕)



ねらい 広さを任意単位で表し、比べることができる。

- ① じんとりゲームをしたら、右の
ずのように になりました。

白と 黒では、どちらが
どれだけ ひろいでしょうか。

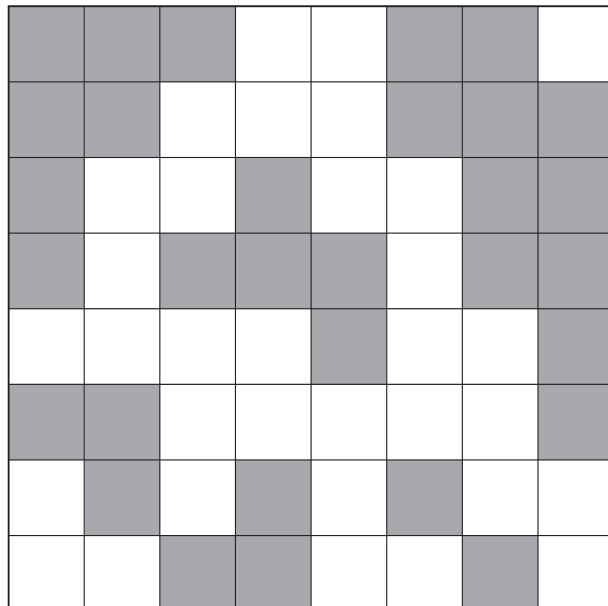
白

が

2

ます

だけ ひろい。



- ② じんとりゲームをしたら、右の
ずのように になりました。

白と 黒では、どちらが
どれだけ ひろいでしょうか。

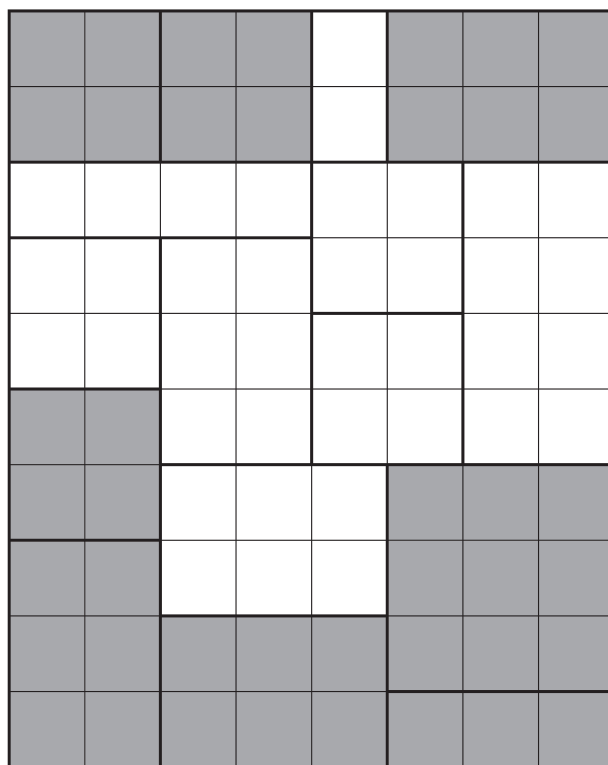
黒

が

4

ます

だけ ひろい。

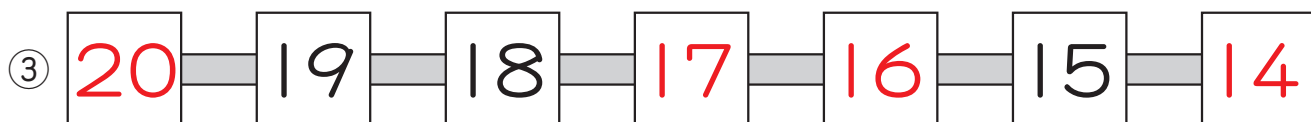
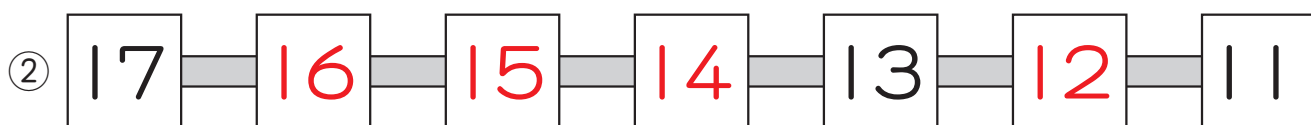
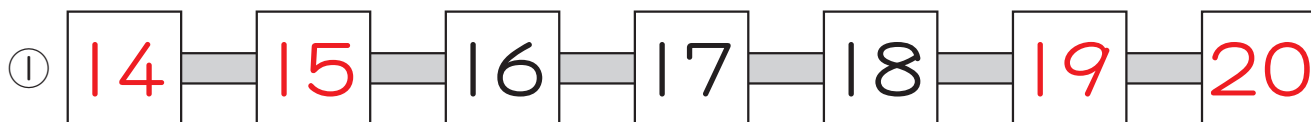


★ さんすうワールド
さんすうでふゆじたく

なまえ

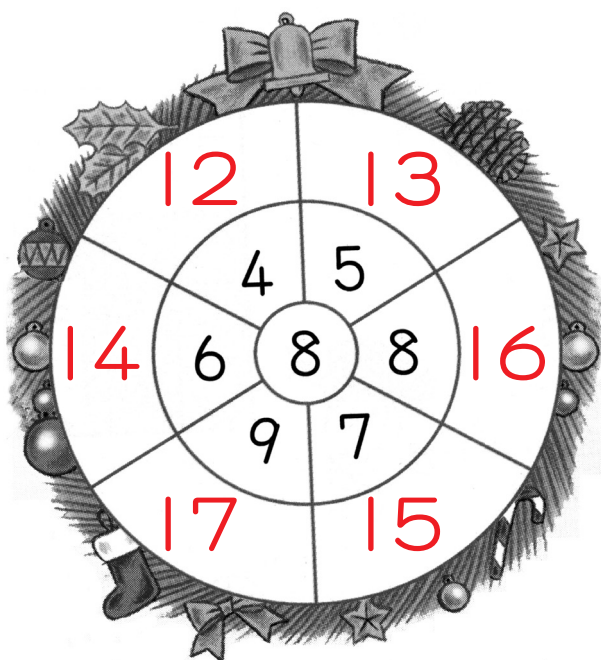
ねらい 20までの数の順序、系列、加法、減法の計算に習熟する。

① ^{しかく}□に あてはまる かずを かきましょう。

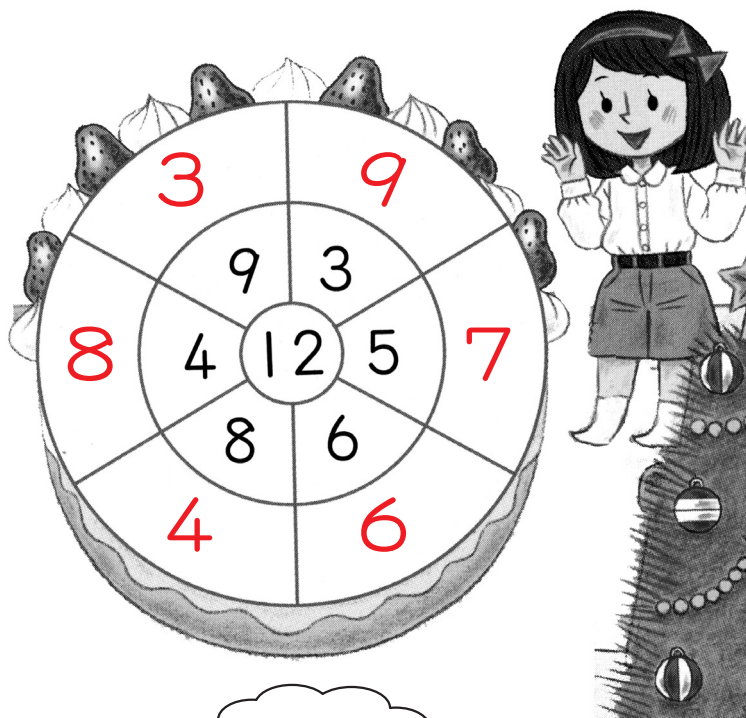


② まん中の ^{なか}かず に まわりの
かずを たしましょう。

③ まん中の かず から まわりの
かずを ひきましょう。



$$8 + \blacksquare$$



$$12 - \blacksquare$$